

# もも組通信

R4. 11. 22

戸外に出ると、汗ばむような暖かい日もあれば、ブルッと震えるような寒い日もあり、寒暖差が大きい季節になりました。インフルエンザ流行する季節でもありますので、園でも丁寧な手洗いを徹底していき、体調を崩さない習慣をみにつけ、元気に過ごしていきたいと思ひます。

秋の自然物集めにご協力いただき、ありがとうございました。「どんぐりまんまる!」「この葉っぱは赤で、後はピンクだよ」と見たり触ったりして感じたことを思い思ひの表現で伝えてくれる子ども達でした。自然物を使ってごちそうをつくったり、忍者のお面をつくったり楽しむことができました。引き続き自然物にふれながら遊ぶ機会を大切にしていきたいと思ひます。

## こんな遊びをします

友達や先生と一緒にふれあって遊ぶ

- ・異年齢児の真似をして、レストランごっこや、ごちそうをつくって遊ぶ。
- ・自然物を使って、飾るものを作ったり、手作り楽器を作ったりして遊ぶ。

体を動かして遊ぶことに興味をもったり、楽しんだりする

- ・鬼ごっこやわらべ歌遊びをして、先生や友達と一緒に走ったり、かけ合いを楽しんだりする。
- ・ボールを投げたり、受けたり、転がしたりすることを楽しむ。

生活に必要な活動を自分でしようとする

- ・先生に教えてもらいながら袖を出したり、ホックを止めたりして冬服の着脱をする。
- ・戸外から帰ったら、手洗い、消毒をする。

こんな歌を歌います

- ・ゆき
- ・サンタクロース
- ・お正月



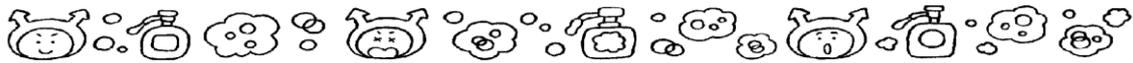
## かけ紐をお願いします!

朝夕は寒くなり、ジャンパーなどの上着を着て登園する日もあるかと思ひます。

上着をフックにかけても落ちないように、かけ紐をつけてください。記名も忘れないようにして下さい。

また、気候や体調に応じてタイツやベスト、カーディガンなども着用しても良いです。着用する場合は、黒や灰色、白など、落ち着いた色の物をお願いします。



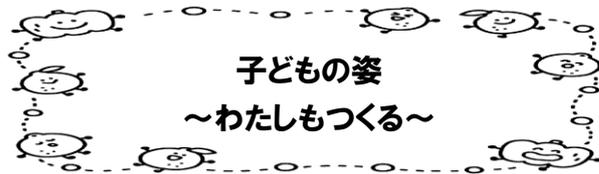
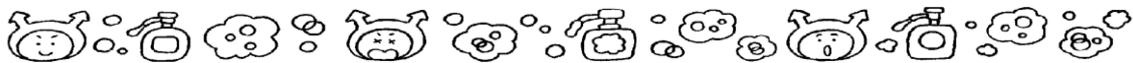


**正しく鼻をかんで、  
気持ちよく過ごそう**

風邪のウイルスや細菌がはいつてくると鼻の粘膜がはれ、いつも以上に液体を出します。透明の鼻水が出ると、風邪のひき始めで、黄色い鼻水になると、ウイルスと戦っているということです。栄養や十分な睡眠をとって、元気な体で過ごしましょう。

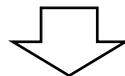
鼻水はすするより、だしましょう。鼻水が出たら、ティッシュペーパーでかみましょう。反対側の鼻を押さえて口から息を吸い、優しく片方ずつかみます。間違ったやり方をすると鼻血がでたり、耳が痛くなることがあります。鼻をかんだ後は必ず手を洗いましょう。

正しい鼻のかみ方をお家でも、練習できるといいですね。また、はなかみは、いつでも使うことができるように、毎日ポケットにいれておいてください。



**子どもの姿  
~わたしもつくる~**

カレー粉山の赤土で、青組さんのつくったおだんごを見て、赤土でお団子やごちそうをつくることを楽しんでいました。水を混ぜてとろとした感触が楽しくて、はじめはとろとろの土を手で混ぜたり、スプーンですくってボウルやペットボトルに集めたりして遊んでいましたが、徐々に「おだんご」や「ハンバーグ」「クッキー」など、見立ててつくって遊ぶ姿がみられるようになってきました。砂と違って、手で転がしたり、丸めたりすると形ができていく感覚が楽しいようです。青組さんの真似をしてさら粉をかけ、固い団子をつくる子、つくったごちそうに木の実を飾って楽しむ子、沢山作ることを楽しむ子など、思い思いのイメージをもって遊んでいます。



自分のイメージをもって根気よくつくることを楽しむ子ども達です。子ども達が夢中になって遊ぶ姿を見守り、自分のつくりたいものを根気よくつくって遊ぶことで満足感を味わえることを大切にしています。引き続き自分のしたいことを繰り返し遊べるようにしていきたいと思ひます。

